

高山市公共交通活性化協議会

平成21年3月13日設置
平成22年3月31日連携計画策定



概要

日本一広い市域を有する市の特性を踏まえながら、市民生活の質の向上と持続可能な都市づくりの一環として、地域交通システムの再構築を検討することが必要となっている。そこで平成22年3月、市民との協働により「高山市地域公共交通戦略・高山市地域公共交通総合連携計画」を策定した。

今年度から、「高山市地域公共交通戦略・高山市地域公共交通総合連携計画」に基づき、幹線バス・地域バス・中心市街地バスの整備及び実証運行を実施し、利便性や効率性を高めるような取り組みを行う。

○幹線バス・地域バスの実証運行

支所地域から高山市街地へ運行する幹線バスと、支所地域内の移動手段を確保するための地域バスの実証運行を行い本格運行への移行のための検証・改善を行う。

○中心市街地バスの実証運行

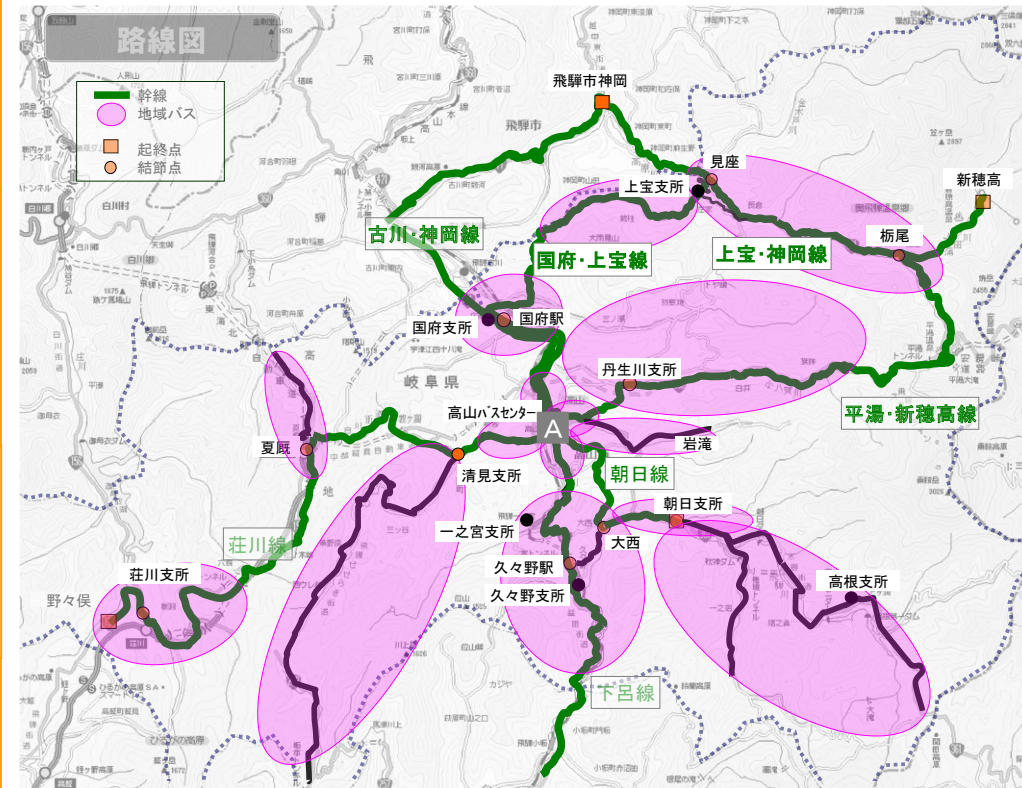
幹線バスや地域バスを利用して高山市街地を訪れた市民や観光客等を、中心市街地の主要施設へのアクセスを図るため、中心市街地バスの実証運行を行い、本格運行への移行のための検証・改善を行う

○交通結節点の整備

幹線バスや地域バス及び中心市街地バスの乗り継ぎによる利便性の低下を防ぐため、待合所の確保、ベンチの設置等を行う。

○利用促進策の実施

実証運行開始前には、きめ細かい市民への情報提供を行う。また、分かりやすい時刻表の作成や停留所の表示など、利用しやすい環境を整備する。



※ A は中心市街地バス